

道路の走りやすさを色で表現！！ 走りやすさマップ全国展開へ！

■「走りやすさマップ」とは？

- 現在の地図は、道路を国道や県道といった「道路の種類」で識別していますが、実際の道路ユーザーにとっては、道路の種類より、むしろ道路の幅やカーブの大きさといった「道路の走りやすさ」が重要な情報となります。
- そこで、ユーザーの視点に立って、現地の道路事情に詳しくない観光ドライバーへの情報提供を行うとともに、道路網の整備状況を把握し、それを分析評価することで、整備計画への活用を図ることを目的として、今般「走りやすさマップ」の作成をいたします。

■「走りやすさマップ」の特徴は！

- 道路構造上の「走りやすさ」をランク別に色分け！
- 渋滞情報、事故危険箇所、通行規制区間、交差点間距離・通行時間、道の駅など、「走りやすさ」と関連の深い情報を明記！
- 国道、県道に加え、大規模林道や広域農道など主要な道路を対象！

■先行した九州地方では好評！

- 「走りやすさマップ」については、九州各県の渋滞対策協議会において先行的に作成し、アンケート調査の結果、走りやすさを情報提供することについて、約9割の方より「良いことだと思う」との評価を受け、「今後も利用したい」という回答は約8割に上り、好評を博しています。

■走りやすさマップを全国展開し、様々な活用を！

- 九州での成果を踏まえ、この「走りやすさマップ」を各県の渋滞対策協議会において全国17のモデル地区で作成します。その結果を踏まえ、全国への展開を予定しております。

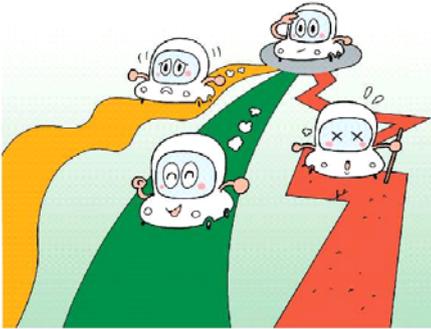
平成17年11月
国土交通省道路局

<問い合わせ先>

道路局企画課道路経済調査室 課長補佐 沓掛敏夫
代表 03-5253-8111（内線 37632） 直通 03-5253-8487

1. 走りやすさマップとは

「道路の走りやすさ」について、道路の幅、カーブの大きさ・多さ、歩道の有無、すれ違いができるかどうかなどにより、主要な道路を6つのランクで評価したものです。

自動車専用道路 (走りやすさのイメージ)	走りやすさ ランク	走りやすさの分類
 <p>自動車専用道路で、スムーズな走行が可能</p>		<p>「道路の走りやすさ」について、道路の幅、カーブの大きさ・多さ、歩道と車道の分離状況などにより、以下の6段階に分類しました。</p> 
郊外部・山地部の道路 (走りやすさのイメージ)	走りやすさ ランク とても走りやすい 	
 <p>① 2車線以上の道路で、カーブ・勾配が緩やか。 ② 路肩も広く、歩行者がほとんどいないが、歩道と車道が柵で分離されている。 ③ 主要な道路との平面交差が平均して1箇所/km以下。</p>	走りやすい 	市街地部などの道路 (走りやすさのイメージ)
 <p>① 2車線以上の道路で、緩やかでないカーブ・勾配が多少ある。 ② 路肩が狭いところがある。</p>		 <p>① 2車線以上の道路で、緩やかでないカーブがある。 ② 両側に自転車が走れる歩道があり、カーブが緩やか、路肩も広い。</p>
 <p>① 2車線以上の道路で、急カーブ・急勾配が多い。 ② 路肩が狭いところがある。</p>		 <p>① 2車線以上の道路。 ② 歩道がない。</p>
 <p>① 1車線の道路で急カーブが連続。 ② 路肩が狭い。</p>	 走りにくい	 <p>① 1車線の道路。 ② 歩道がない。</p>

2. 普通の道路マップと走りやすさマップの比較

普通の道路マップでは、同じ国道に見えても走りやすさで評価するとまったく異なるランクとなります。

普通の道路マップ



普通のマップでは、同じ国道
(国道323号と国道263号)

走りやすさマップ



走りやすさで考えると全く異なる
ランク付けとなる。

3. 全国モデル地域について

以下に示します全国の都市部・郊外部の17地域をモデル地域に設定して、走りやすさマップの作成を行います。モデル地区の走りやすさマップについて、アンケート調査を実施し、その結果を踏まえて、全国の走りやすさマップの作成を予定しています。

地整名	都市部	地方部
北海道	旭川市	オホーツク地域
東北	青森市	猪苗代・会津若松地域
関東	横浜市	山梨県
北陸	新潟市	金沢南砺小矢部地域
中部	豊橋三河地域	伊豆半島
近畿	奈良市	和歌山県内
中国	福山市	出雲・鳥取地域
四国	香川県全域	徳島県南部
九州	全エリアで「お試し版」作成済み	
沖縄	那覇市・浦添市・豊見城市	

4. 取り組みの状況と今後の予定

走りやすさマップは、九州各県の渋滞対策協議会のもとで先行的に作成され、現在島嶼部を除く九州全域にて、お試し版の作成を行っています。平成18年度には、全国のお試し版を作成予定です。

H16年9月	宮崎県北部 お試し版公表
H17年3月	久留米・佐賀地域版お試し版公表
H17年10月～11月	九州各県お試し版公表、モニターアンケート実施
H18年2月	モデル地区お試し版公表
H18年度	全国お試し版公表

※九州各県における走りやすさマップは、<http://www.kyukan.jp/map05/index.html> でもごらん頂けます。

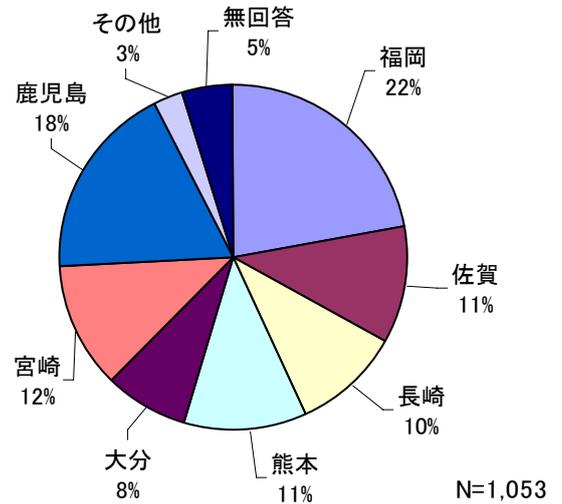
九州全域各県版「走りやすさマップ（お試し版）」アンケート集計結果（中間報告）

平成 17 年 10 月 27 日現在（1,053 通）

回答者属性

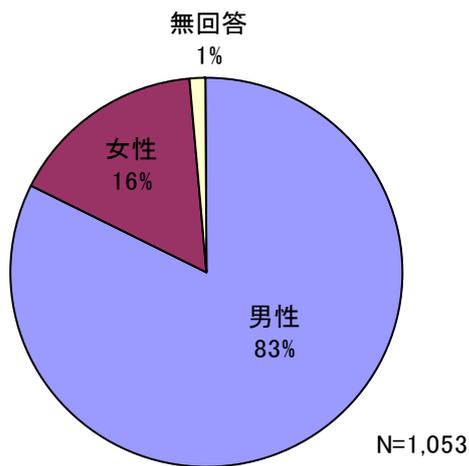
1. 住所

○九州全域に配布したため、九州各県からの回答が 92%



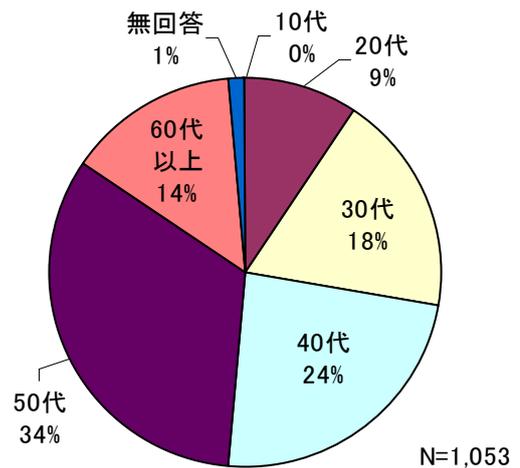
2. 性別

○男性が 83%、女性が 16%



3. 年齢

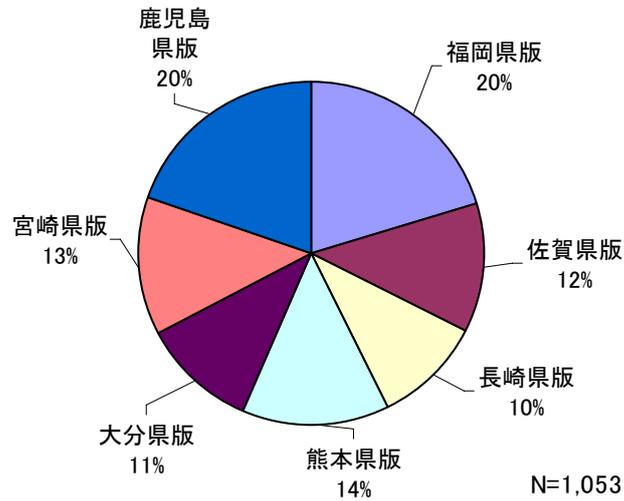
○各年齢層から幅広い回答



マップの利用状況

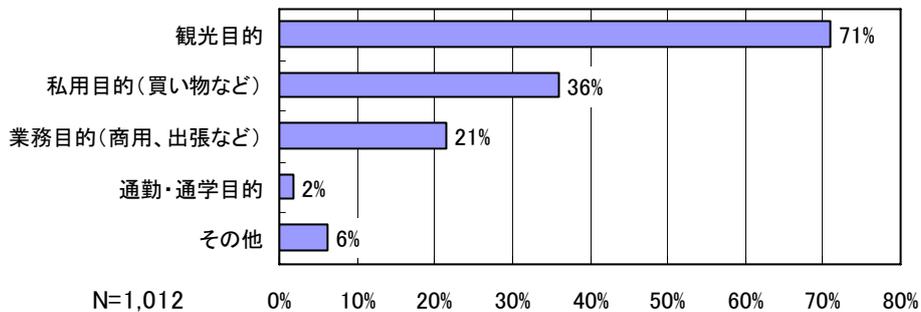
問 . 今回ご使用になった“走りやすさマップ（お試し版）”は、何県版でしたか？

○各県版ともほぼ均等に利用されている状況



問 . 「走りやすさマップ」をどのような時に使われましたか？（複数回答可）

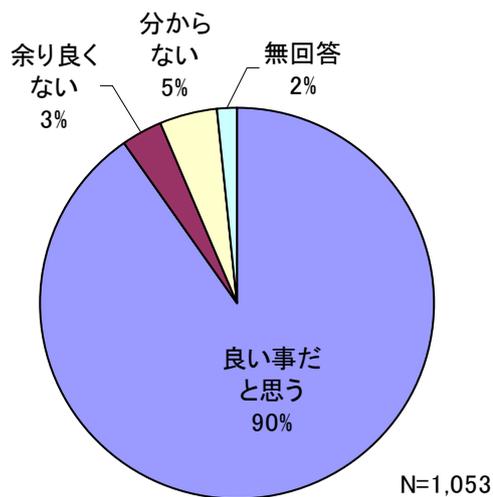
○観光目的で利用した方が約7割で最も多い



取り組みについて

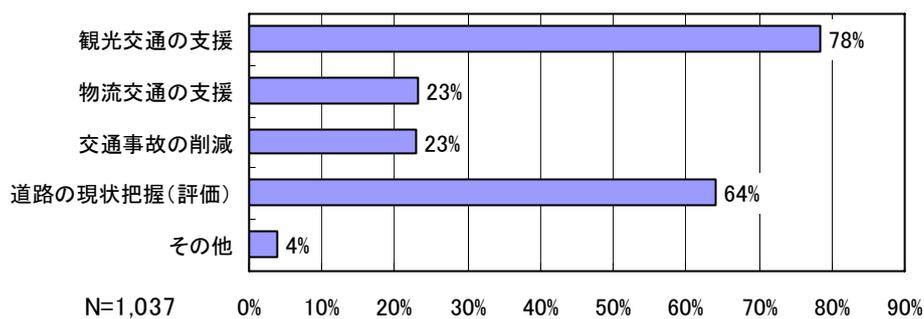
問 . 道路の幅やカーブの大きさ・多さ、歩道の有無など、道路構造から見た「走りやすさ」を道路利用者に提供することについて、どう思われますか？

○全体の9割の方が「良いこと」と評価



問 . 「走りやすさマップ」は、何に役立つと思われますか？（複数回答可）

○「観光交通の支援」と回答した方が78%、「道路の現状把握（評価）」と回答した方が64%

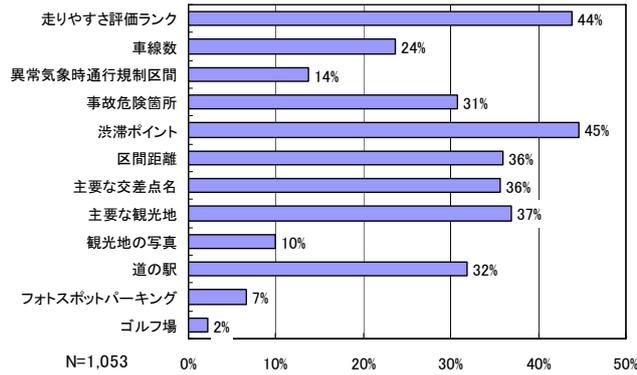


「走りやすさマップ」の情報項目について

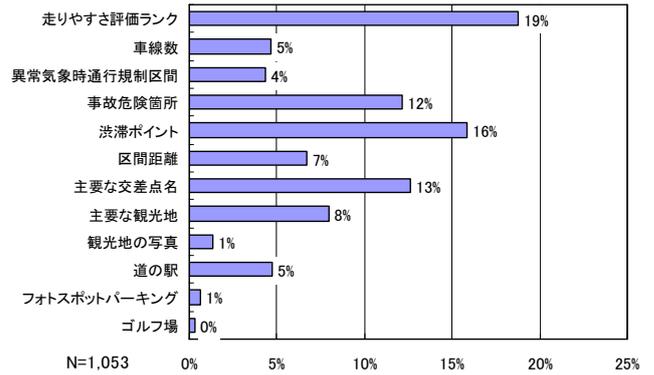
問 . 「走りやすさマップ」に記載されている情報は、走りたいルート又は知りたいルートについての情報です。重要と思う項目に「○」、中でも、特に重要と思う項目に「◎」をして下さい。

○「走りやすさ評価ランク」と「渋滞ポイント」が重要であると回答

【重要と思う項目】（複数回答）



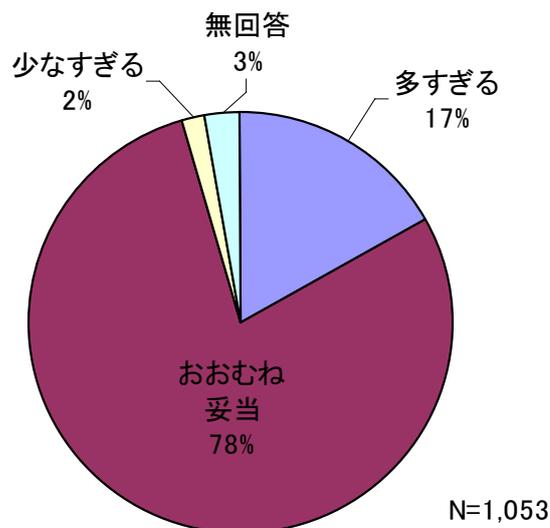
【中でも、特に重要と思う項目】（複数回答）



「走りやすさマップ」の表示方法について

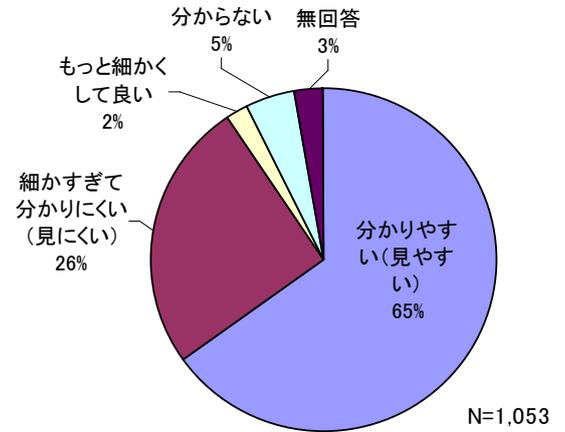
問 . 走りやすさの分類数について、現在は6つ（M, S, A, B, C, Dランク）に分類していますが、どう思われますか？

○全体の78%が「おおむね妥当」と評価



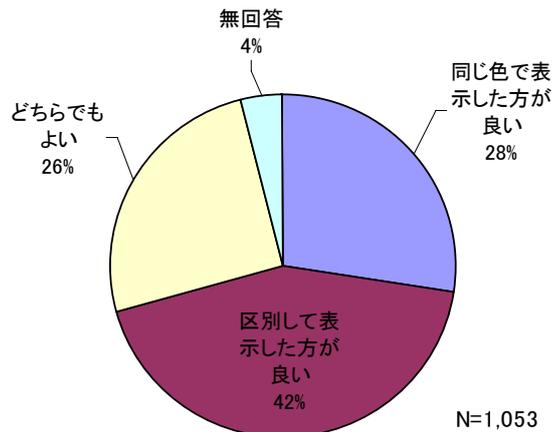
問 . 道路の走りやすさを500m毎にランク分け(色分け)していますが、どう思われますか？

- 「分かりやすい(見やすい)」と回答した方が65%
に対して、「細かすぎて分かりにくい(見にくい)」
と回答した方が26%



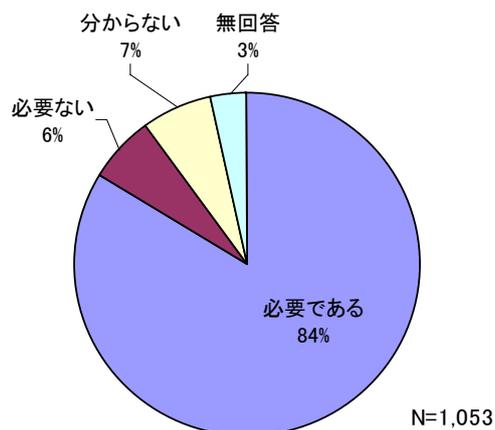
問 . 「市街地部などの道路」と「郊外部・山地部の道路」では走りやすさに影響を与えるものが違うため、評価(ランク分け)を別々に行っています。しかし、地図上での表示(色)は、同じ色で表示していますが、どう思われますか？

- 「区別して表示した方が良い」と回答した方が最も多く42%



問 . 「渋滞ポイント」は、渋滞の起こりやすい交差点とその方向を表示しています。どう思われますか？

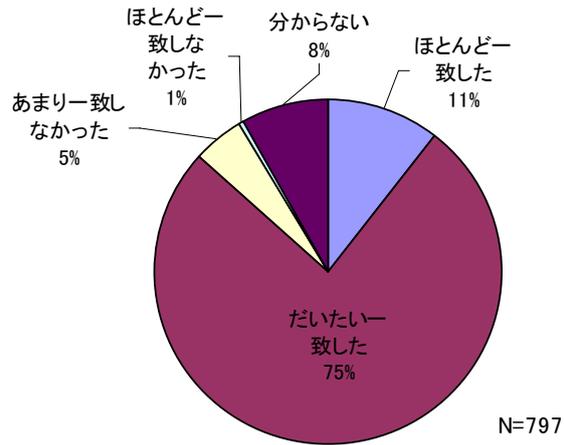
- 全体の84%が「必要である」と評価



「走りやすさマップ」の表示内容について

問 . 地図に示されている「走りやすさのイメージ」と「実際に走って感じる感覚」と比べてどうでしたか？
(使用した方のみ)

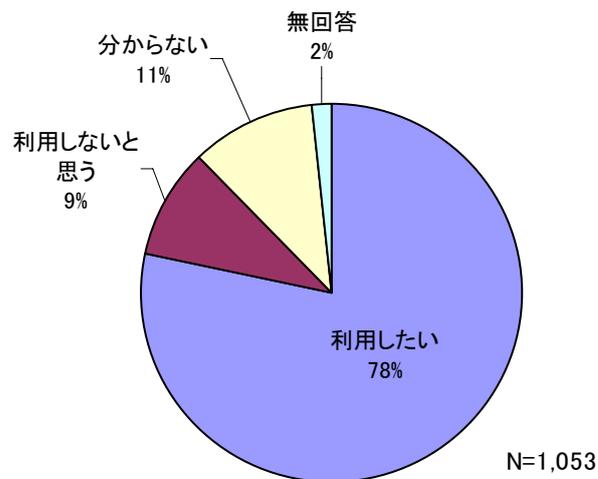
○全体の86%が「ほとんど一致した」または「だいたい一致した」と回答



今後の利用意向について

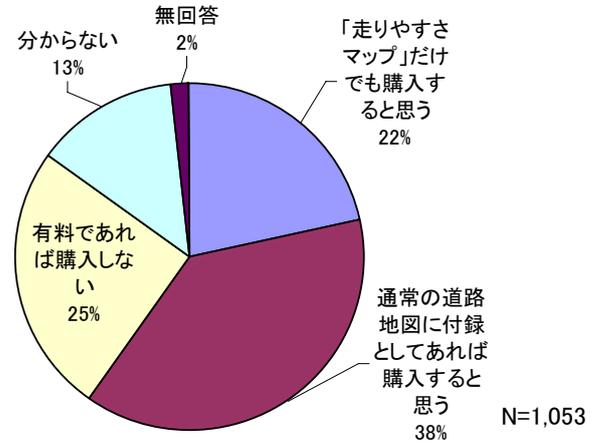
問 . あなたは、「走りやすさマップ」を今後、利用したいと思いますか？

○全体の78%が「利用したい」と回答



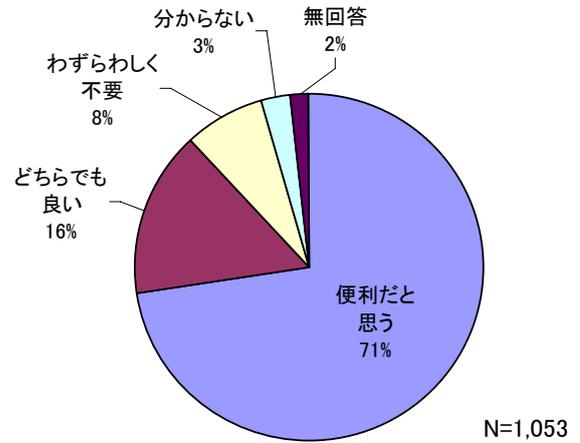
問 . 今回は「お試し版」のため無料で配布しましたが、今後、「走りやすさマップ」が地図会社等から販売された場合、あなたは購入されますか？（値段は考えないでください）

○全体の60%の方が購入する意向



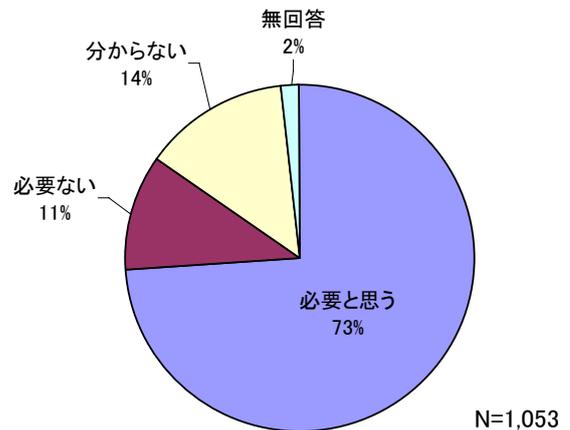
問 . 「走りやすさ」を表す情報（走りやすさランク）が市販の道路地図に表示されていたら便利だと思いますか？

○「便利だと思う」と回答した方が、全体の71%



問 . カーナビにも「走りやすさ」を表す情報や「走りやすさ」の経路選択システムが必要だと思えますか？

○「必要と思う」と回答した方が、全体の73%



自由意見

(青字については今後の対応方針)

自由意見を記入していただいた方が、391名(全体の37%)ありました。
大変多くの方から貴重なご意見とご感想をいただき、ありがとうございました。
今後、皆様の意見を参考に改善していきたいと考えております。

問 . 「走りやすさマップ」に対する意見(取り組み等)やご覧になった感想(わかりやすさ、見やすさ等)を自由にご記入下さい。

【肯定的な意見】…173名(自由意見回答者の44%)

- 行こうと思うルートが選択できて便利。数人で旅行する時など、走りやすさの難易によって運転を交代できて大変利用価値がある。
- 山地部等、郊外を走行する場合に道路選択ができるので活用していきたい。(九州の山間部はとんでもない所が多い)
- 走行中の安全を考えると、とても利用価値のある地図だと思います。渋滞ポイントも予定を立てる上でとても便利だと思います。
- 以前からこんなのがあったらいいなあと思っていたので、この取り組みは大変うれしい。実際宮崎県の山稜を走って大変役に立った。
- 知らない土地(県外など)では、大変便利だと思います。
- 初心者のドライブには有難い。
- 大変良い取り組みだと思うので、これからさらなる改良をしてもらいたい。
- 早く全国マップが欲しい。

【否定的な意見】…16名(自由意見回答者の4%)

- カーナビを使用しており、必要ないと思う。
→カーナビでは、道路構造による案内はないため、走りやすさマップの情報を加えることで、よりドライバーに有益な情報提供が可能になります。
- 税金を使って行わなければならない事でしょうか?民間の地図会社がするのは?
→地図の出版は民間の地図会社が行う予定です。今回の取り組みは、現在の道路網の整備水準を評価し、今後の整備計画への活用を目的としたものであり、アンケート結果等を踏まえ、民間の地図会社などにその情報を提供することとしています。
- あまりにも情報が先にあると楽しみがなく、感動が半減する。探す楽しさがなくなる。情報にたよった行動はあぶない。
→道路の走りやすさという視点での情報を必要するという利用者(観光旅行者)への情報提供につながればと考えています。

【改善意見等】…202名（自由意見回答者の52%）

○地図が大きいので車中で見るのは困難。

○冊子になっていた方がよい。

→今回はアンケートを取るために全域を1枚に掲載していますが、実際の活用場面では地図会社やカーナビ会社のノウハウに期待しています。

○カーナビに反映してほしい。

→カーナビに反映することを念頭に作業を進めています。

○区間距離が分かりにくい。

→改善意見として、今後の検討の参考にします。

○市街地部の信号を表示してほしい。

→改善意見として、今後の検討の参考にします。

○トイレ、ガソリンスタンドや官公庁なども入れてほしい。

→改善意見として、今後の検討の参考にします。

○農道・林道等、地元で使われている道も入れてほしい。

→すでに多くの農道、林道、市町村道を掲載しておりますが、アンケートで具体的路線の意見を頂ければ、関係機関と協議の上、記入について検討いたします。

○離島も載せて作成していただきたい。

→今回の対象となっていませんが、今後、関係する機関と検討していきます。